

7月4日 (火)

洞察力を養う

聖書朗読 マタイ 5:13~16

『自分の隣人を愛し、自分の敵を憎め』と言われたのを、あなたがたは聞いています。しかし、わたしはあなたがたに言います。自分の敵を愛し、迫害する者のために祈りなさい。それでこそ、天におられるあなたがたの父の子どもになれるのです。

マタイ 5:43~45

エイデン・ウィルソン・トウザー牧師は、こう記しています。「教育や指導の目的は、ただ知識を蓄えるのではなく、それをどう見るかを学ばせるものであるべきだ。聖霊に教えられた者は、学者のように知識を蓄えるのではなく、洞察力のある者となる。その違いは、物事をただ見つめるだけか、それとも、それを通して物事を見ることができるとかという違いであり、実に大きな違いなのである」。このことは、特に革新的な考えではなく、教師であるイエス様も、暗闇でしかない哲学的な議論を引き起こすような教えに対し、人々の目が開かれ気付く瞬間が与えられる教えを、常に大切に思っておられました。

人を殺すことについて、イエス様は、倫理的あるいは律法の観点から語られた時も、人を殺すという行いのみならず、思いの上で憎しみを抱くことも、さばきを受けるのだという理解を人々に促しておられます。また、姦淫についても、心の中に情欲を抱くことも姦淫と同じであると、人々に気付かせておられます。イエス様は、偽りのない真実をもって、正直で誠実な生き方を促しておられます。また、これまでの律法的な行いについて、内省を促し、祈りや良い行いを表立ってしないこと、また、純真な信仰のあり方を求めておられます。私たちは神から教えられた者ですから、神の道に目を留め、神の道に従う人々の良いお手本となりましょう。

讃美歌 293

祈り 主よ。私たちがあなた様のような心を備えることが出来るよう、最も大切なものを私たちにお示してください。今日、周囲の人々があなた様を見ることが出来るよう、私たちを彼らの光とならせてください。

イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。

ブラッド・ダドリー

カリフォルニア州 マリブ

7月5日 (水)

主に似た者に

聖書朗読 マタイ 6:5~15

それゆえ、神に選ばれた者、聖なる、愛されている者として、あなたがたは深い同情心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身につけなさい。 コロサイ 3:12

私たちは、神に選ばれた者であって、神のご性質を帯びた者となることが求められていますが、自分で努力する決意をしても、自分の力ではそのような者となることはできません。

私には、何年も前に、救急医療の仕事をしていた友人がいたのですが、彼女はお喋りで、時には度が過ぎてしまうような人でした。ある時、職場で彼女が、私が抱えている夫との問題について喋っているのが聞こえました。私は大変腹立たしく思い、今後彼女とは一切話すまいと決めました。

けれども、神様が備えられたのでしょうか。ある日彼女と偶然会ったのです。その時私は彼女に、友情が壊れてしまったことを残念に思っていたし、話したいと思っていたと伝えました。彼女は、私が気でも変になったのかと思ったように私を見つけていましたが、少し考えてから、私の言うことに同意してくれました。そして、再び会うことにしました。

この偶然の再会で、私たちは互いに許し合うことができました。

神様の子として、私たちはお互い、怒りという罪を犯したくありませんでした。私たちは、誰かから不当な扱いを受けるような時でも、神様のご慈愛が私たちを強くし、親切、謙虚さ、柔和、そして寛容を示すことができるように助けてくださいます。神様の恵みが私たちを包んでくださるのです。

讃美歌 389

祈り 天のお父様。他の人々に対しどのように振る舞うべきかを、私たちに示してくださるあなた様の御子をお与えくださり、感謝します。イエス様が私たちに備えられた道に従って、私たちが生きることが出来ますように。

イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。

キャロライン・J・ウォーカー

ジョージア州 サヴァンナ

7月6日 (木)

主は真理

聖書朗読 マタイ 7:13~20

愚かな者が思慮もないのに、知恵を買おうとして、手に代金を持っている。これは
いったいどうしたことか。 箴言 17:16

いのちに至る門は小さく、その道は狭く、それを見出す者は稀です。神は、私たちを、ご自分の子どもとするために、あらゆる恩恵に与ることのできる王の子どもとするために、お選びくださいました。そして、私たちにご自身を知らせ、私たちをその狭い道に入らせてくださり、また、私たちの内にご聖霊を住まわされ、私たちをキリストの実を結ぶ者としてくださいました。

私たちは変えられたのです。神は私たち一人ひとりのうちに御力を働かせ、ご自身の望まれる者としてくださり、また、私たちに喜んで惜しみなく恵みを注いでくださっています。私たちのなすべきことは、探し、叩き、求め、入り、そして、実を結ぶことです。私たちが映し出すべきものは、私達自身ではなく、主のご栄光です。

もし、狭い道が永遠の命に至るものであり、それのみならず地上での歩みも恵まれたものとなるなら、その門から入りたいと思うでしょう。私たちは、道であり真理であり命であるイエス様を中心とした歩み続けることを願います。

キリスト教というものは、ある特定の訴えだけを満足させるような特効薬ではない。キリスト教は、全くの幻想か、そうでなければ真理である。しかし、もし、真理であり、全宇宙がその真理に従って成り立っているとすれば、問われるべきは、キリスト教の神が、私たちの思いに合うかどうかではなく、我々が神に適った者かどうかである。

——William Temple

讃美歌 80

祈り 父よ。今日あなた様の真理に私を導いてください。
イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。

シェリー・リームス
テキサス州 ラボック

7月7日 (金)

嵐を治められるお方

聖書朗読 マタイ 8:18~27

それは、主が、悩みの日に私を隠れ場に隠し、その幕屋のひそかな所に私をかくまい、岩の上に私を上げてくださるからだ。 詩篇 27:5

テレビの人気番組のひとつに、本当なのかと疑うほど動物を手なずけ、時には人でさえうまく操ることの出来る人にスポットを当てた番組があります。こうした人たちは、犬や猫、馬を上手に調教する人たちで、さらには、「この世の現実を操る者」と称する人までいます。

人は誰でも平和な人生を望むでしょう。けれども、様々な問題が常に平和な人生の妨げとなってしまいます。人生の嵐というものは、絶えずやってくるもので、その中には絶望的なものもあるでしょう。病魔に襲われる事、壊れた人間関係、誤解から生じる摩擦、そして、最も愛する人によってさえくじかれる事もあるでしょう。けれども、こうした人生の嵐を治められ、唯一かつ真の調教をしてくださるお方がおられます。感謝なことに、そのお方は、私たちの人生の船に共に乗ってくださっています。どんなに信仰が弱り、恐れに押し潰されそうになっても、常に主を見上げることが大切です。嵐の中にあると、神に向かって疑いの言葉を発したり、恐れあまり叫んだり、あるいは、何故このような事が続くことをお赦しになるのかという、神を責めるような言葉を口にする事さえあるでしょう。けれども、そうではなく、「主よ助けてください」と神に訴えるべきなのです。すると、嵐を治められるお方は優しく私たちに包み、嵐を鎮められ、やがて平安が戻ってきます。

たとえ人生の荒れ狂う波が静まらないことがあっても、私たちは、永遠の平安が待っていることを知っています。死という荒波をも治められ、嵐を唯一操ることの出来るお方に信頼しましょう。

讃美歌 520

祈り 私たちの祈りを、あらゆる嵐を鎮められるお方のもとに委ねます。主なるイエス様、私たちの苦難の人生に平和をもたらししてくださいる唯一のお方なるあなた様に信頼させてください。ただあなた様だけに拠り頼むことを教えてください。

イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。

アール・D・ラヴェンダー
テネシー州 プレントウッド

7月8日(土)

空にして満たす

聖書朗読 マタイ 12:43~45

そういうわけですから、兄弟たち。私は、神のあわれみのゆえに、あなたがたにお願いします。あなたがたのからだを、神に受け入れられる、聖い、生きた供え物としてささげなさい。それこそ、あなたがたの霊的な礼拝です。ローマ 12:1

私は冷蔵庫を開けて、空になった容器を見つけることが幾度もあります。たいていは牛乳パックですが、空のパックを捨てて新しいものと入れ替えるよりも、それを冷蔵庫にそのまま戻す方が楽なのでしょう。ペーパータオルも同じことがよくあります。イエス様は、私たちが悪いものを払い除けて清められたにもかかわらず、その空になった器を良いもので満たそうとしないことについて戒められる時、このように思っておられるのではないのでしょうか。器は空っぽでは意味がないのです。もしそのまま長く放置していたら、害を及ぼすものとなるでしょう。

私たちの霊についても同じことが言えます。私たちが悪いものや弱さを払い除けたとしても、その空になった器に良いものを入れ替えなければ、意味がありません。サタンは、その空いた器を満たそうと、誘惑を仕掛けてやって来ます。器は空っぽでは意味がありません。私たちの器は、神への賛美と知識と光で満たされるよう造られており、その器を神のご栄光のために用いる者として造られています。

私達が意味ある存在でありたいと思うなら、神のみことばに歩み続け、神と交わり続ける必要があります。神は、私たちが神と神の国を求めるなら、私たちを用い、満たしてくださいと約束してくださっています。私たちの取るべき第一のステップは、自分自身を空にすること、そして次のステップは、イエス様に満たされること。そうする時に初めて、イエス様のために用いられる有用な器となることができるのです。

讃美歌 339

祈り お父様。私たちは自分のプライド、罪、自己中心的な思いを注ぎ出し、あなた様がその御愛、喜び、平和で私たちに満たしてくださいのをじっくりと待ちます。あなた様に私たちの思いを向け続けさせてください。

イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。

シェリー・リームス
テキサス州 ラボック

7月9日(日)

結婚式に招かれて

聖書朗読 マタイ 22:1~14

主人が婚礼から帰ってきて戸をたたいたら、すぐに戸をあげようと、その帰りを待ち受けている人たちのようでありなさい。ルカ 12:36

知り合いの人たちが結婚式に招待されているにもかかわらず、自分は招待されなかったということで傷ついたことはありますか？ 結婚式への招待は特別なものです。それは結婚するカップルが喜びと幸福を分かち合う時に、あなたにも立ち会ってほしいと望んだという証拠だからです。そんな招待状を受け取った時、あなたはそれをゴミ箱に投げ入れて忘れるのでしょうか？ そんなことはまずないでしょう。すぐにプレゼントを買い、結婚式に参加する計画を立てるでしょう。そして同時に、ふさわしく着飾る計画も立てるでしょう。ガーデニング用の作業着では用を足さないでしょうから。

イエスはすべての人に招待状を送りました。彼の招待状は無視されてはなりません。彼は誰も死ぬことも望みません。彼の招待状をはねつけて自分の道を行くのは、神の子を脇に投げ捨てることです。それは、そのままなら神からの永遠の隔絶という結果に至るであろう私たちのために死んでくださった御方に対して、無関心であるということです。悔い改め、告白、バプテスマを通じてキリストの招待を受け入れ、主の正義という結婚式の衣装を着ようではありませんか！

讃美歌 第二編 196

祈り 私たちの天のお父様。私たちを「結婚式」に招待してくださったことを感謝します。「望むならどんな人でも」そこに参加できることを感謝します。愛するイエス様の御名によってこの貴重な贈り物に感謝します。アーメン。

ジョアン・クレイトン
ニューメキシコ州 クロヴィス